



三条北ロータリークラブ週報

築け未来を
行動力と先見の眼で

例会日
1997. 1. 21
累計 No 497
当年 No 28

国際ロータリー会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長／堀川 正 幸
幹事／佐藤 義 英
SAA／長谷川 恵 慈

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX 34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX 33-8972

行 事： 「会員増強について」会員増強委員会 長谷川博一委員長

出 席： 本日の出席 56名中40名

先々週の出席率 56名中42名 70.0% (前年同期91.53%)

先週のメークアップ： 1月14日 パサイRC (フィリピン) へ 中條耕二さん

20日 三条南RCへ 外山晴一さん、高橋彰雄さん

ビジター： 三条RCより 高橋一夫さん、林 光輝さん、吉井俊介さん、内山辰策さん

三条南RCより 吉田秀治さん

会長挨拶： 堀川正幸

ご挨拶申し上げます。

やっと遅れた冬がやって来たようでございますが、この寒い中で重油を汲み上げている方々には大変お気の毒に思います。私はご挨拶が苦手なものですから又勝手な話をさせていただきたいとします。題は「自由、平等、博愛」です。

「自由、平等、博愛」は皆様もご存知の通り、フランス革命の理念でございます。大変素晴らしい言葉ではないかと思います。この理念のうち「自由」を最も強調したのがアメリカであったように思います。そして「平等」を強調したのがソビエト連邦であったわけです。そのソビエト連邦も今はないわけですが、一方残ったアメリカもその社会の内に色々な問題を抱えているように思います。もともと「自由」と「平等」は相容れない考え方のように思います。「自由」というのは大変素晴らしい事ではないかと思います。各人がそれぞれ自分の思うところを自由に行なえるというのはありがたい事ではないでしょうか。しかしその「自由」が発展していきますとやがて他人の「自由」と自分の「自由」がぶつかり合うようになってしまいます。その最たるものが戦争であり、他人を憎んだりする事に繋がってゆくように思います。

又「平等」について考えてみますと、「平等」を維持するためには上から力づくで押さえつけなければならないようで、そこには「自由」がありません。「自由」を強調したアメリカには「平

等、博愛」の部分が薄かったようですし、「平等」を強調したソビエト連邦は「自由、博愛」が少なかったように思います。

それぞれ「自由、平等」を強調することによって、理想国家ユートピアを作ろうとしていたのではないかと思います。もし「自由、平等、博愛」をバランスよく取り入れたならば、アメリカやソ連は一体どんな国になったでしょう。全く違ったのではないのでしょうか。

ゴルフの場合でも「レバ・タラ」を言ってもどうしようもない訳ですが、国に於ても後戻りは出来ないでしょうし、修正も中々むずかしい事でありましょう。

しかしこの「自由、平等、博愛」の三つの理念を私達個人の心の中でバランスをとったならば、一人だけの理想国家、ユートピアが誕生するのではないのでしょうか。ご挨拶を終わります。

幹事報告： 佐藤幹事

- ・吉田昭平ガバナー、クラブ奉仕委員長より 「新会員教育要領」送付について
- ・吉田昭成ガバナー、地区幹事より 新会員教育実施調査について
- ・三条RCより 40周年記念式典のご案内

日時 平成9年4月29日（火）12：30～

会場 三条中央公民館

- ・新潟北ロータリークラブより 創立20周年記念式典のご案内

日時 平成9年3月29日（日）10：00～

会場 ホテル新潟

- ・第2560地区会計長より RC分担金下期分送金のお願い
- ・三条市教育委員会、三条市特殊教育研究協議会より

平成8年度市内養護学校、特殊学級児童生徒の卒業進級を祝う会のご案内

平成9年2月5日（水）三条市総合福祉センター

平成8年度市特教 反省、懇親会のご案内

平成9年2月5日（水）VIP

ニコニコボックス： 21日現在累計 693,000円

加藤実君 本年も宣しく。今年初めてのホームクラブ出席です。

久保博君

梨木建夫君 先日親睦委員会の新年会を「おゝ乃」さんで開かせていただきました。大変盛り上がり豊かなアイデアが次々と浮かびました。又、「おゝ乃」さんの新居に全員で帰りにおじゃまし、地酒と秘蔵のシャケをいただきました。ありがとうございました。次回もよろしくお願いいたします。／

イライラボックス： 21日現在累計 5,000円

今井克義君 昨日から突然、首が回り難くなりました。雪が降ってゴルフはできないし首が回らないし。ストレスがたまります。

ロータリー財団ボックス：

山上茂夫君 お陰様で新春市民水泳大会も無事終了しました。シンクロナイズドスイミングの華麗な演技もスピードだけをきそう競技から見て楽しむスポーツへの転換ともなればと思います。

委員会報告：

- ・国際奉仕委員会 2／4世界理解月間例会の件

会員増強について： 会員増強委員長 長谷川博一

会員増強はふたつの面があります。ひとつは会員を増やすことですし、もうひとつは退会者をできるだけ出さないように配慮することです。又、ただ増やすというのではなく、まだ未充填の職業の方にも超我的奉仕というロータリーの活動に是非参加をしていただきたいというのが実は会員増強の主旨ではないかと思います。その未充填の職業の中に女性の方もおられたら、是非ご検討をお願いしたいと思います。

今日はテーブルごとに会員増強について話しあいの時をもってもらうわけですが、こちらから進行役をお願いいたしますので、その方に進行ととりまとめをお願いいたします。（以上の説明の後、5つのテーブルに分かれて約20分間、活発な討議がなされた。具体的に数人の名前もあげられた。）

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

1月28日例会： 卓話

2月4日例会： 世界理解月間 国際奉仕委員会 会場 三南教育文化会館（興野）

2月11日例会： 休会

2月18日例会： 500回記念例会（含新年会）於さどや

2月25日例会： 卓話「趣味」 吉川吉彦会員

3月4日例会： 卓話「趣味」 小林 満会員

3月11日例会： 卓話「趣味」 布川和雄会員